

第28回日本エネルギー学会大会 会場配置

2019. 8. 7(水) 第28回大会(1日目)

時間	関西大学第4学舎						
	A会場(4号館) 4001教室	B会場(2号館) 2101教室	C会場(2号館) 2102教室	D会場(4号館) 4101教室	E会場(4号館) 4201教室	F会場(4号館) 4202教室	ポスター会場(4号館) 4301教室
9:30~10:50		5-1 燃焼・熱利用(1)		8-1 エネルギー技術	3-1 バイオマス(1)	ガス化 基調講演 (10:00-10:50)	
11:00~12:20	若手研究者勉強会 基調講演 (11:00-11:50)	5-2 燃焼・熱利用(2)	1-1 燃焼・ガス化(1)	8-2 省エネ意識・行動	3-2 バイオマス(2)	2-1 ガス生成回収	
12:20~13:30	昼休み						
13:30~14:50		6-1 環境対策	1-2 燃焼・ガス化(2)	省エネ・消費者行動 基調講演 (13:30-14:20)	3-3 バイオマス(3)	2-2 ハイットレイト	
14:50~16:10		6-2 リサイクル・環境評価	4-1 水素製造・貯蔵	7-1 エネルギー評価 (1)	バイオマス 基調講演 (15:10-16:00)	2-3 ハイットレイト物性(1)	
16:20~16:35	論文賞表彰式						
16:40~17:40	特別講演 日揮株式会社 藤村靖						
18:00~20:00	交流会(関西大学 凜風館2階)						

2019. 8. 8(木) 第28回大会(2日目)

時間	関西大学第4学舎						
	A会場(4号館) 4001教室	B会場(2号館) 2101教室	C会場(2号館) 2102教室	D会場(4号館) 4101教室	E会場(4号館) 4201教室	F会場(4号館) 4202教室	ポスター会場(4号館) 4301教室
9:00~10:20		1-3 コークス・炭化物	4-2 FC・メンブレン	論文賞受賞者講演 7-2 エネルギー評価 (2)	3-4 バイオマス(4)	天然ガス 基調講演 (9:30-10:20)	
10:30~11:50		1-4 構造・改質	4-3 波力・風力	エネルギー評価・学 基調講演 (10:30-11:20)	3-5 バイオマス(5)	2-4 ハイットレイト物性(2)	
11:50~12:30	昼休み						
12:30~13:30							ポスターセッション コアタイム
13:40~15:00		石炭・重質油 基調講演 (13:40-14:30)	4-4 熱関連	7-3 エネルギー評価 (3)	3-6 バイオマス(6)	2-5 ハイットレイト生成	
15:10~16:50			4-5 システム・アンモニア	7-4 エネルギー教育	論文賞受賞者講演 3-7 バイオマス(7)		

第28回日本エネルギー学会大会 プログラム

2019.8.7 (水) 第28回大会(1日目午前)

関西大学千里山キャンパス第4学舎			
時間	A会場(4号館)4001教室	B会場(2号館)2101教室	C会場(2号館)2102教室
		セッション5-1 燃焼・熱利用(1)	
		座長 飯島晃良 (日本大学)	
9:30-9:50	/	5-1-1. 難燃性プラスチックの着火性評価 (岐阜大)○安藤大輝、早川幸男、神原信志	/
9:50-10:10	/	5-1-2. バイオシメタンを燃料とした火花点火内燃機関において気筒内水素・メタン割合が稼働安定性に及ぼす影響 (金沢大)○深津和史、榎本啓士、齋藤一輝、岩井翔太	/
10:10-10:30	/	5-1-3. 副室付燃焼室を有する急速圧縮機を用いたメタンの希薄燃焼特性 (群馬大)○桐生一輝、浅田涼、ゴンザレス・ファン、荒木幹也、志賀聖一、(新潟原動機)中里隆文	/
10:30-10:50	/	5-1-4. 火花点火機関におけるバイオガスを模擬した燃料の燃焼に及ぼす圧縮比の影響 (群馬大)○関口尚幸、石川広武、ゴンザレスファン、荒木幹也、志賀聖一	/
10:50-11:00	休憩		
	若手研究者勉強会 基調講演	セッション5-2 燃焼・熱利用(2)	セッション1-1 燃焼・ガス化(1)
	司会 細貝 聡(産総研)	座長 奥村幸彦(香川大学)	座長 梶谷史朗(電中研)
11:00-11:20	(11:00-11:50) 「持続可能な製鉄業を目指して ~日本鉄鋼協会エコメタラジーフォーラムの取り組み~」 東北大学 丸岡 伸洋	5-2-1. 高温側熱入力促進構造を導入したアルカリ金属熱電変換器(AMTEC)の性能解析 (芝浦工大)○工藤宏太、田中耕太郎、河邊真之介、(産総研)藤井孝博、(KIER) Min-Soo Suh	1-1-1. ケミカルルーピング石炭燃焼反応における石炭チャーガス化反応に関する検討 (JCOAL)○齊藤 知直、林 石英
11:20-11:40		5-2-2. 同軸型DBDプラズマアクチュエータを用いた噴流制御に関する研究ーバースト駆動による誘起流れが部分予混合燃焼に与える影響ー (日本大)○岡田大和、秋元雅翔、木村元昭	1-1-2. 東京電力における石炭焚きボイラ炉内視視化の取り組み (東京電力HD)○花岡草, 山内佑介, 西沢孝壽, 飯田英男
11:40-12:00		5-2-3. Flamelet approachを用いた多環芳香族炭化水素(PAHs)の生成過程に関する数値解析的検討 (東北大)○宮本潤、赤尾津翔大、松下洋介、青木秀之、(ラフバラー大学) Weeratunge Malalasekera	1-1-3. 大崎クールジェンCO2分離・回収型酸素吹IGCC実証試験の進捗について (大崎クールジェン)○榎木 健太
12:00-12:20	/	5-2-4. エマルジョン液滴燃焼時のマイクロ爆発における液滴崩壊過程 (日本大)○山崎博司, 有川純一, 池田隼人, 今村幸, 秋濱一弘	/
12:20-13:30	昼休み	(12:20-12:40) 5-2-5. 過給HCCI機関における高負荷運転領域拡大の調査 (日本大)○男澤瑛彦, 小川凌二, 青木大貴, 渡辺薫 飯島 晃良	/

第28回日本エネルギー学会大会 プログラム

2019.8.7 (水) 第28回大会(1日目午前)

関西大学千里山キャンパス第4学舎			
時間	D会場(4号館)4101教室	E会場(4号館)4201教室	F会場(4号館)4202教室
9:30-9:50	セッション8-1 エネルギー技術 座長 木方真理子(東京電力)	セッション3-1 バイオマス(1) 座長 田之上健一郎(山口大学)	ガス化分野 基調講演 司会 野田玲治(群馬大学)
9:50-10:10	8-1-1. CGS, 熱源機及び蓄熱槽の最適制御システムの開発 (東京ガスエンジニアリングソリューションズ)○今枝 大和、(東京ガス)柳瀬 伸行	3-1-2. マイクロ波グリセロリシスを組入れたリグノセルロースバイオリアファイナリー (京都大)○渡辺隆司、Sadat M. R. Khattab 1、Pannarai Khamdej、木村智洋、Ruibo Li、大橋康典、西村裕志、(日本化学機械製造)桂陽子、(フルハシEPO)前田雅之、(鳥取大)築瀬英司	(10:00-10:50) 「シミュレーションによるガス化を経由するリグニンから1,3-ブタジエン合成プロセスの開発」 産業技術総合研究所 花岡 寿明
10:10-10:30	8-1-2. Feasibility Study for Electric Vehicle Utilization as Grid Supporting in Indonesian Power System (東工大)○Muhammad Huda、Koji Tokimatsua、(東京大) Muhammad Azizb	3-1-3. Comprehensive engineering and redirection of glycerol paths to fermentative pathway in Saccharomyces cerevisiae for promoting biofuels and chemicals production from lignocellulosic biomass (京都大、アル=アズハル大)○Sadat Mohamed Rezk Khattab、(京都大) Takashi Watanabe	
10:30-10:50	8-1-3. 太陽光発電システムにおける蓄電池の高効率利用方法 (岐阜大)○千坂秀幸、中川二彦	3-1-4. Production of antiviral compounds against encephalomyocarditis virus (EMCV) from woody biomass by microwave reaction (京都大)○Ruibo Li、Ryota Ouda、Chihiro Kimura、Hiroshi Nishimura、Takashi Fujita、Takashi Watanabe	
10:50-11:00	休憩		
	セッション8-2 省エネ意識・行動 座長 岸田真一(住環境計画研究所)	セッション3-2 バイオマス(2) 座長 吉岡拓如(東京大学)	セッション2-1 ガス生成回収 座長 谷篤史(神戸大学)
11:00-11:20	8-2-1. エネルギーに対する意識と省エネ行動の経年変化 (東京電力ホールディングス)○木方真理子、向江亮、(東京電力エナジーパートナー)小林和幸	3-2-1. 地域に根差した竹資源の総合利用システムの社会実装-バンブーフロンティア事業報告1 (農工大)○堀尾正毅、(バンブーマテリアル)山田浩之、(バンブーエナジー)岡田久幸、(バンブーフロンティア)津留克也、(南関町)佐藤安彦、(九工大)西田治男、(大阪大)香月正司、(鹿児島大)寺岡行雄、(山口大)田之上健一郎、(産総研)坂西欣也、(PEO技術士事務所)笹内謙一	2-1-1. 比表面積を拡大した鉄系触媒の新規合成法 (九州大)甲斐聖哉、昆竜矢、○齊間等、(JFEスチール)茂木康弘
11:20-11:40	8-2-2. 地域住民の省エネ情報に対する認識と行動 (茨城大)○田鍋一樹、(鹿嶋省エネ研究会)村上陽一	3-2-2. 竹バイオマス資源のカスケード型CHP-バンブーフロンティア事業報告2 (PEO 技術士事務所)三村和壽、○笹内謙一、(バンブーマテリアル)山田浩之、(バンブーエナジー)岡田久幸、(バンブーフロンティア)津留克也、(南関町)佐藤安彦、(九工大)西田治男、(大阪大)香月正司、(鹿児島大)寺岡行雄、(山口大)田之上健一郎、(産総研)坂西欣也、(農工大)堀尾正毅	2-1-2. 触媒固定床反応器による実験に基づくCO2メタン化反応速度モデルの構築 (名古屋大)○安田将也、町田洋、則永行庸、(日立造船)高野裕之、泉屋宏一
11:40-12:00	8-2-3. 電力の見える化演習による意識変化のテキスト分析 (山梨大)島崎 洋一	3-2-3. 半流通反応器を用いた水添加超臨界メタノール処理による木質バイオマスからのケミカル生産 (京都大)○姚依林、南英治、河本晴雄	2-1-3. 鉄系触媒による二酸化炭素と水素からの低級オレフィン合成 (北九州市立大)○朝見賢二、一色美緒、大庭亮介
12:00-12:20	8-2-4. 階層分析法を用いた電力消費行動に関する考察-若年女性の事例から- (神戸女子大)○貝増匡俊、(鳥取環境大)豊田寿行	3-2-4. Towards clean palm oil processing: Integrated ammonia production from empty fruit bunch and palm oil effluent (東京大)○Arif DARMAWAN、Muhammad W. AJIWIBOWO、Koji TOKIMATSU、Muhammad AZIZ	2-1-4. CO2/ハイドレート生成熱を利用するメタンハイドレートの生産増進法に関する海水を用いた場合のCO2/ハイドレートの相図シフトについて (電中研)○池川洋二郎
12:20-13:30	昼休み		

第28回日本エネルギー学会大会 プログラム

2019.8.7 (水) 第28回大会(1日目午後)

関西大学千里山キャンパス第4学舎			
時間	A会場(4号館)4001教室	B会場(2号館)2101教室	C会場(2号館)2102教室
		セッション6-1 環境対策	セッション1-2 燃焼・ガス化(2)
		座長 行本正雄(中部大学)	座長 齊藤知直(石炭エネルギーセンター)
13:30-13:50	/	6-1-1. 層状複水酸化物を用いた水中の重金属キレート吸着除去 (苫小牧工業高専)○櫻村 奈生	1-2-1. 微粉炭燃焼ボイラ内における灰付着制御 (名古屋大)○塚原恭平, 義家亮, 植木保昭, 成瀬一郎
13:50-14:10	/	6-1-2. 廃棄物焼却施設におけるボイラクリーニングシステムの新規開発および実用化 (JFE エンジニアリング)○山本裕介, 武山陽平, 香山貴弘	1-2-2. 石炭ガス化炉内硫黄化合物転換特性の詳細化学反応速度モデルに基づく解析 (名古屋大)○安達希美 Choi Cheolyong, ZHANG Wei, 町田洋, 則永行庸
14:10-14:30	/	6-1-3. 様々な焼却飛灰からの重金属塩化揮発 (東北大学)○藤田尚輝, 熊谷将吾, 亀田知人, 齋藤優子, 吉岡敏明	1-2-3. 二段噴流床ガス化炉における水蒸気ガス化反応の促進によるIGCCシステムの効率向上効果の評価 (電中研)○梶谷史朗, 梅津宏紀, 幸田栄一
14:30-14:50	/	6-1-4. 電気分解を用いたアンモニア廃水処理と水素回収 (広島大)○濱本創, 大島遼, 宮岡裕樹, 市川貴之	/
		セッション6-2 リサイクル・環境評価	セッション4-1 水素製造・貯蔵
		座長 中山剛(JFEエンジニアリング)	座長 遠藤成輝(産総研)
14:50-15:10	/	6-2-1. フライアッシュと貝殻砕粉を利用した藻場魚礁資材の材料強度改善 (電中研)○日恵井佳子, 今村 正裕, 小林 卓也	4-1-1. 太陽エネルギーを利用した金属酸化反応による水素生成 (日本大)○小田切聖弥, 秋元雅翔, 木村元昭
15:10-15:30	/	6-2-2. ABS の分解油化における脱窒素プロセスの開発 (北九州市立大)○杉本和八, 朝見賢二, (環境エネルギー)谷春樹	4-1-2. CO2フリー低温熱化学水素製造に関する研究 (広島大)○魏弘之, 新里恵多, 宮岡裕樹, 市川貴之
15:30-15:50	/	6-2-3. 縦型沈降分離装置を用いたプラスチックの回収率向上 (中部大)○行本正雄, 平手久徳	4-1-3. MgH2-カーボンナノチューブ複合体の水素貯蔵特性 (早稲田大)○梶原康輔, 杉目恒志, 野田優, 花田信子
15:50-16:10	/	/	4-1-4. 比表面積を拡大したCu-ZnO/Al2O3触媒の新規合成法 (九州大学)門田昂大, 昆竜矢, ○齊間等, (JFE スチール)茂木康弘
16:10-16:20	休憩		
16:20-16:35	2019年度論文賞表彰式	/	/
16:35-16:40	休憩		
	特別講演		
	司会 古谷博秀(産総研)		
16:40-17:40	「エネルギーキャリアとしてのCO2フリーアンモニアの合成実証とサプライチェーンの将来像」 日揮株式会社 藤村 靖	/	/
17:40-18:00	移動		
18:00-20:00	交流会【関西大学 凜風館2階】		

第28回日本エネルギー学会大会 プログラム

2019.8.7 (水) 第28回大会(1日目午後)

関西大学千里山キャンパス第4学舎			
時間	D会場(4号館)4101教室	E会場(4号館)4201教室	F会場(4号館)4202教室
	省エネルギー・消費者行動分野 基調講演 司会 中村美紀子(住環境計画研究所)	セッション3-3 バイオマス(3) 座長 河本晴雄(京都大学)	セッション2-2 メタンハイドレート 座長 大島基(産総研)
13:30-13:50	(13:30~14:20) 「スマートグリッド・エコミクス:フィールド実験・行動経済学・ビッグデータが拓くエビデンス政策」 京都大学 依田 高典	3-3-1. コイル状回転らせん型気固接触装置の通気特性 (新潟大)○清水忠明、李留云、(CR-POWER)八太昭道、((元)成蹊大)小島 紀徳	2-2-1. 酸注入によるハイドレートの分解促進効果に関する実験および解析 (産総研)○坂本靖英、駒井 武
13:50-14:10		3-3-2. 石炭混合物におけるバイオマス含有率の推定 (電中研)○櫻木 潔、大高 円	2-2-2. 尿素共存下におけるメタンハイドレート生成条件 (産総研)○室町実大
14:10-14:30		3-3-3. バイオインガスを燃料とする火花点火機関が排出するNOの生成メカニズムの研究 (金沢大)○岩井翔太、榎本啓士、深津和史	2-2-3. MH再生成過程観察実験装置の開発 (産総研)○村岡道弘、天満則夫
14:30-14:50		3-3-4. 草本バイオチャーのガス化速度とガス化機構 (香川大)○松浦 直輝、奥村 幸彦	
	セッション7-1 エネルギー評価(1) 座長 山本博巳(電中研)		セッション2-3 ハイドレート物性(1) 座長 村岡道弘(産総研)
14:50-15:10	7-1-1. 再生可能エネルギー100%の電源構成の可能性:高時間解像度版世界エネルギーシステムモデルによる分析 (東京大)○大槻貴司、小宮山涼一、藤井康正	バイオマス分野 基調講演 司会 中田俊彦(東北大学)	2-3-1. 天然ガスハイドレートとその他のガスハイドレートの密度比較 (産総研)○竹谷敏、(北見工大) 八久保晶弘
15:10-15:30	7-1-2. コベネフィットを考慮した2050年までの再生可能エネルギー発電の普及可能性 (横浜国立大)○永友佑、本藤祐樹、(産総研)工藤祐揮、小澤暁人	(15:10-16:00) 「固体バイオ燃料国際規格化研究会の立ち上げと今後の取り組み」 近畿大学理工学部 澤井徹	2-3-2. SF6内部への水素分子侵入過程における分子動力学シミュレーション (慶應大)長谷川智大、泰岡顕治、(コロラド鉱山大)Amadeu K.Sum
15:30-15:50	7-1-3. 応用一般均衡分析に基づいた動学的多部門エネルギー経済モデルの開発 (東京大)○磯貝基、小宮山涼一、藤井康正		2-3-3. 水素ハイドレートC1相単結晶の高圧ブリュアン散乱測定 (岐阜大)○松井宏樹、東山隼太郎、夏目宏一、松岡岳洋、佐々木重雄
15:50-16:10	7-1-4. ライフサイクルエクセルギー分析に向けた産業連関表利用の提案 (横浜国立大)○稗真峻一		2-3-4. 希ガスハイドレートsH相の弾性的性質 (岐阜大)○夏目宏一、松井宏樹、松岡岳洋、佐々木重雄
16:10-16:20	休憩		
16:20-16:35			
16:35-16:40	休憩		
16:40-17:40			
17:40-18:00	移動		
18:00-20:00	交流会【関西大学 凜風館2階】		

第28回日本エネルギー学会大会 プログラム

2019.8.8(木) 第28回大会(2日目午前)

関西大学千里山キャンパス第4学舎			
時間	A会場(4号館)4001教室	B会場(2号館)2101教室	C会場(2号館)2102教室
		セッション1-3 コークス・炭化物 座長 石原篤(三重大学)	セッション4-2 FC・メンブレン 座長 宮岡裕樹(広島大学)
9:00-9:20	/	1-3-1. Preparation of activated carbon from coal waste for metals adsorption (秋田大) ○ Dorcas L. E. UACIQUETE, Takahiro KATO, Hirokazu OKAWA, Katsuyasu SUGAWARA	4-2-1. 円筒型セルを用いた溶融炭酸塩型ダイレクタカーボン燃料電池の基礎特性 (電中研) ○ 井戸彬文, 河瀬誠
9:20-9:40	/	1-3-2. 大規模なコークスモデル内部におけるガス化反応をとまなう物質移動の解析手法の開発 (東北大) ○ 沼澤結, 齋藤泰洋, 松下洋介, 青木秀之	4-2-2. 電解めっきによるPdCu水素透過膜の開発 (産総研) ○ 遠藤成輝, 五舛目清剛, 前田哲彦, (山王) 八重樫聡, 増子金市
9:40-10:00	/	1-3-3. アルミナビーズを用いた劣質炭を配合したコークスの破壊挙動の検討 (東北大) ○ 宮下ゆうみ, 小野祐耶, 松下洋介, 青木秀之, (JFE スチール) 松井貴, 穂鹿一穂, 井川大輔	4-2-3. 平板型プラズマリアクターによる水蒸気の放電分解挙動と水素生成挙動 (岐阜大) ○ 金山治樹, 早川幸男, 神原信志, (川田工業) 滝谷茂生, 小寺知一, (澤藤電機) 三浦友規
10:00-10:20	/	1-3-4. コークスのCO2ガス化反応の進行に伴うアレニウスパラメーターの変化の評価 (東北大) ○ 小澤悠介, 沼澤結, 松下洋介, 青木秀之, (日本製鉄) 松尾翔平, 林崎秀幸	4-2-4. プラズマメンブレンリアクター(PMR)の水素製造量増量法の検討 (岐阜大) ○ 若園慎太郎, 早川幸男, 神原信志, 三浦友規
10:20-10:30	休憩		
		セッション1-4 構造・改質 座長 林石英(石炭エネルギーセンター)	セッション4-3 波力・風力 座長 小島由継(広島大学)
10:30-10:50	/	1-4-1. 石炭の分子構造モデル構築 (日本製鉄) ○ 畑友輝, 松崎洋市, (産総研) 森本正人, 鷹薨利公, (日本製鉄) 高橋貴文, 金橋康二	4-3-1. 新方式波力発電装置における浮体揺動と往復水流のモデル化 (芝浦工業大) ○ 高橋孝幸, 諏訪好英
10:50-11:10	/	1-4-2. 石炭昇温時における水分蒸発挙動に係る影響因子 (電中研) ○ 橋本一輝, 山口哲正, 白井裕三	4-3-2. 越波式波力発電装置開発に向けた波エネルギーの変換効率に関する研究 (東海大) ○ 居波智也, 田中博通
11:10-11:30	/	1-4-3. ゲル骨格補強法による二層および三層構造触媒の調製とn-dodecane接触分解特性の解析 (三重大) ○ 林史也, 森和哉, (三重県工業研究所) 松浦真也, (三重大) 橋本忠範, 那須弘行, 石原篤	4-3-3. 簡易なシステムモデルによる小形風力発電システムの最適化に関する検討(QBladeを利用した風車データの利用可能性) (秋田県立大) ○ 須知成光
11:30-11:50	/	1-4-4. Ga-ZSM-5ゼオライト-アルミナ複合担体触媒によるn-pentaneの接触改質 (三重大) ○ 児玉悠太, 橋本忠範, 那須弘之, 石原篤	4-3-4. 浮体式洋上風力発電機に働く風力特性の検討 (芝浦工業大) ○ 吉野僚人, 諏訪好英
11:50-12:30	昼休み		

第28回日本エネルギー学会大会 プログラム

2019.8.8(木) 第28回大会(2日目午前)

関西大学千里山キャンパス第4学舎			
時間	D会場(4号館)4101教室	E会場(4号館)4201教室	F会場(4号館)4202教室
	セッション7-2 エネルギー評価(2)	セッション3-4 バイオマス(4)	
	座長 岡島敬一(筑波大学)	座長 嶋田五百里(信州大学)	
9:00-9:20	論文賞受賞講演 エネルギーセキュリティの費用化手法の検討 (九州大学)○土肥英幸, 杉村文一	3-4-1. スギとポリエチレンの共熱分解による炭化抑制とガス化促進 (東北大)○笠高宏洋, 熊谷将吾, 亀田知人, 齋藤優子, 吉岡敏明	天然ガス分野 基調講演 司会 竹谷敏(産総研)
9:20-9:40	7-2-2. 再生可能エネルギー発電の将来CO2排出原単位の予測 (産総研)○田原聖隆, 中宮邦近, 小澤暁人, 工藤祐揮, (横浜国立大) 庭野諒, 本藤祐樹	3-4-2. Tar Characteristics of Auto-thermal Small Downdraft Gasifier using Cedar Pellets (金沢大)○Vo Cong Anh, Hiroshi Enomoto, Rizqi Fitri Naryanto, (群馬大) Chuntima Chunt, Reiji Noda	(9:30-10:20) 「産総研におけるメタンハイドレート資源開発に関する研究について」 産業技術総合研究所 天満 則夫
9:40-10:00	7-2-3. 低炭素電源普及時の発電設備の収益性に関する考察 (日本エネルギー経済研究所)○永富悠, (筑波大) 岡島敬一	3-4-3. 各種オイルパーム残渣の熱分解およびガス化特性 (京大)○サンドラ・アベ, 河本晴雄	
10:00-10:20	7-2-1. 2011年次世代エネルギーシステム分析用産業連関表による再生可能エネルギー導入効果の分析 (早稲田大)○鷲津明由, (労働政策研究・研修機構)中野諭	3-4-4. プナ及びスギ細胞壁のヘミセルロースとセルロースの熱分解反応性 (京大)○王嘉偉, 南英治, 河本晴雄, (マレーシア工科大)モド アスマディ	
10:20-10:30	休憩		
	エネルギー評価・エネルギー学分野 基調講演	セッション3-5 バイオマス(5)	セッション2-4 ハイドレート物性(2)
	司会 秋澤 淳(東京農工大学)	座長 秀野晃大(愛媛大学)	座長 竹家啓(名古屋大学)
10:30-10:50	(10:30-11:20) 「気候変動対応を踏まえた長期のエネルギー政策の動向」 (公財)地球環境産業技術研究機構 秋元 圭吾	3-5-1. 抽出成分に着目したスギ心材および辺材の熱分解特性 (京大)○セプティナ・イス・ヘリヤンティ, 南英治, 河本晴雄	2-4-1. ガスハイドレートの12, 14 および16 面体に包接された炭化水素ゲストのC-H 対称伸縮振動の温度変化の傾向 (北見工業大)○伏屋豪, 八久保晶弘
10:50-11:10		3-5-2. セルロース炭化における5-HMFからのベンゼン環形成挙動 (京大)○野村高志, 南英治, 河本晴雄	2-4-2. 第一原理分子動力学計算におけるファンデルワールス相互作用の取り扱いがクラスレートハイドレートの振動スペクトルに及ぼす影響の検討 (工学院大)○平塚将起, 伊藤慎一郎
11:10-11:30		3-5-3. 半導体マイクロ波加熱装置によるサセブターフリーなバイオマスの急速熱分解 (東工大)○榎俊太郎, 中迫友希, (産総研)西岡将輝, (東工大)和田雄二	2-4-3. TBACセミクラスハイドレートの粉末回折による結晶構造解析II (茨城大)○星川晃範, (産総研, 現・北見工大)木田真人, (産総研)長尾二郎
11:30-11:50		3-5-4. ペレットストーブの改善に関する研究 (広島大)○廣瀬佑太, 松村幸彦	2-4-4. 低波数Raman分光法を用いたTBA/TBP bromideハイドレートのゲスト分子相互作用の差異 (神戸大)○三輪泰大, 嶋田仁, 長濱明輝, 佐藤春実, 谷篤史, (名古屋大)竹家啓
11:50-12:30	昼休み		

第28回日本エネルギー学会大会 プログラム

2019.8.8(木) 第28回大会(2日目午後)

関西大学千里山キャンパス第4学舎			
時間	A会場(4号館)4001教室	B会場(2号館)2101教室	C会場(2号館)2102教室
12:30-13:30	ポスターセッション コアタイム (発表内容は別表参照) ポスター会場(4号館)4301教室		
13:30-13:40	休憩		
		石炭・重質油分野 基調講演	セッション4-4 熱関連
		司会 則永行庸(名古屋大学)	座長 前田哲彦(産総研)
13:40-14:00		(13:40-14:30) 「褐炭と重質油のハイドロカーボニクス」 産業技術総合研究所 森本 正人	4-4-1. ガラスビーズを用いた流動層の流動特性の実験的かつ数値解析的研究 (新潟大)○長谷川雄一、Selvan Bellan、児玉竜也、郷石近展之、旗町剛、Cho Hyun Seok
14:00-14:20			4-4-2. 固定層ソーラー反応器の熱的性能に関する数値解析 (新潟大)○後藤敬介、Selvan Bellan、児玉竜也、郷石近展之、旗町剛、Cho Hyun Seok
14:20-14:40			4-4-3. 熱を利用した蓄エネルギー発電 その1 - 全体システムおよび電熱変換技術 - (エネルギー総合工学研究所)○岡崎徹、川村太郎、堀田善治、蓮池宏
14:40-15:00			4-4-4. 熱を利用した蓄エネルギー発電 その2 - 事業実現可能性に関する検討 - (エネルギー総合工学研究所)○川村太郎、岡崎徹、堀田善治、蓮池宏
15:00-15:10	休憩		
			セッション4-5 システム・アンモニア
			座長 齊間等(九州大学)
15:10-15:30			4-5-1. ソーラーシェアリングにおけるパネルの制御方法が栽培面での日射量および発電量に及ぼす影響の予測 (信州大)○内田耀、高橋伸英、(ガリレオ)合原亮一
15:30-15:50			4-5-2. BEMS制御された再生エネ・水素エネルギーシステムの開発と実証 (産総研)○前田哲彦、遠藤成輝、五舛目清剛、(清水建設)下田英介、瀬川裕太、野津剛
15:50-16:10			4-5-3. 水素、エネルギーキャリアとしてのアンモニアの安全性 (広島大)○小島由継、池田弘昭
16:10-16:30			4-5-4. プロトンを含む固体酸のアンモニア吸蔵 (広島大)○山口匡訓、市川友之、宮岡ひかる、中嶋啓太、張騰飛、宮岡祐樹、小島由継
16:30-16:50			

第28回日本エネルギー学会大会 プログラム

2019.8.8(木) 第28回大会(2日目午後)

関西大学千里山キャンパス第4学舎			
時間	D会場(4号館)4101教室	E会場(4号館)4201教室	F会場(4号館)4202教室
12:30-13:30	ポスターセッション コアタイム (発表内容は別表参照) ポスター会場(4号館)4301教室		
13:30-13:40	休憩		
	セッション7-3 エネルギー評価(3)	セッション3-6 バイオマス(6)	セッション2-5 ハイドレート生成
	座長 田原聖陸(産総研)	座長 榑俊太郎(東京工業大学)	座長 室町実大(産総研)
13:40-14:00	7-3-1. 再エネ普及およびその費用負担に対する社会的受容性 (電中研)○窪田ひろみ、朝野賢司	3-6-1. CaO粒子によるタール改質実証試験(JCOAL)○林 石英、橋本敬一郎、山田敏彦	2-5-1. 気泡がセミクラスレートハイドレートの生成速度に与える影響の検討 (工学院大)○上中村祐哉、平塚将起、伊藤慎一郎
14:00-14:20	7-3-2. 工業圏熱およびCO2輸送による農工圏融合型社会システムの成立性の検討 (東京大)○松尾誠治、村岡駿哉、藤田豊久、(産総研)鈴木正哉、(静岡大)鈴木克己	3-6-2. ZnZSM-5-Al2O3複合担体担持NiMo硫化物触媒によるオレイン酸メチルの環化脱水素化分解反応 (三重大)○石原 篤、竹本慎志、橋本忠範、那須弘之	2-5-2. TBAB 26H2O内で生成する物質の成長過程に対するTBAB水溶液の濃度の影響 (神戸大)○秋田雄賀、須山充、谷篤史
14:20-14:40	7-3-3. 間伐材利用によるエネルギー供給ポテンシャル量と負荷の推計-神奈川県松田町の事例調査- (東京農工大)○大石悠揮、秋澤淳、岩岡正博	3-6-3. 流通式反応器とNi-Sn/TiO2 触媒を用いた酢酸水溶液の水素化によるバイオエタノール生産-副反応とその影響- (京都大)○趙 媛媛、南 英治、坂 志朗、河本晴雄	2-5-3. TBAB水溶液の溶液構造に由来する諸現象 (大阪大)○菅原 武、(パナソニック・アプライアンス)町田博宣、(早稲田大)平沢 泉
14:40-15:00	7-3-4. 関東地方における家庭用および業務用SOFCコージェネレーションシステムの導入に関する検討 (東京農工大)○大和久 崇、山本 博巳、秋澤 淳	3-6-4. 発酵により得られた酢酸水溶液からのTiO2-担持 Ru-Sn、Ni-Sn 触媒を用いたバイオエタノール生産 (京都大)○ルフィアナ・ヌルル・ヒダヤティ、趙 媛媛、南 英治、坂 志朗、河本晴雄	
15:00-15:10	休憩		
	セッション7-4 エネルギー教育	セッション3-7 バイオマス(7)	
	座長 窪田ひろみ(電中研)	座長 波岡知昭(中部大学)	
15:10-15:30	7-4-1. 福島県川俣町立小学校におけるイモエネルギー実践授業に基づく令和時代のバイオマスエネルギー児童教育の必要性に関する考察 (近畿大)○鈴木高広、坂本 勝、(川俣町教育委員会)佐久間裕晴、佐々木光政	論文賞受賞講演 Fly Ash Transformation and Fouling Tendency during Co-firing Biomass with Coal (IH)Dedy Eka PRIYANTO, ○Chikako WADA, Naoki SATO, Shunichiro UENO, (京都大) Kazuhiro MAE	
15:30-15:50	7-4-2. 信大SENIおひさま発電所-民学連携による環境・エネルギー教育の実践 (信州大)○高橋伸英、(自然エネルギー共同設置推進機構)浅輪剛博、(上田市民エネルギー)藤川まゆみ	3-7-1. 多価不飽和脂肪酸からの炭化水素の生産 (京都大)○キキコ コーネリアサリ センピリン、坂志朗、河本晴雄	
15:50-16:10	7-4-3. バイオマスによる SDGs 解決策の提案 (NPO 法人兵庫県技術士会)○濱崎彰弘	3-7-2. バイオディーゼルの低温特性に及ぼすグリセリドの影響 (京都大)○ラティファ セニョリータ、南 英治、(トヨタ自動車)矢澤 義輝、林 倫、(京都大)坂 志朗	
16:10-16:30		3-7-3. バイオディーゼル製造により副生するグリセリンを用いたスキ木粉の酵素糖化前処理 (福岡大)○戸高昌俊、貞兼涼太、コウハクワサナ、正本博士、重松幹二	
16:30-16:50		3-7-4. メタン発酵による高油分有機性廃棄物からのエネルギー回収 (竹中工務店)○奈良知幸、山崎裕二、川尻聡、加藤利崇	

第28回日本エネルギー学会大会 プログラム

2019.8.8(木) 第28回大会(2日目) ポスターセッション 12:30~13:30

関西大学千里山キャンパス第4学舎			
ポスター会場(4号館)4301教室			
区分			
P-2	P-2-1. インドNGHP-02 expeditionにより回収された圧カコアの天然ガスハイドレート胎胎堆積物(産総研)○大島基、米田純、神裕介、長尾二郎、天満則夫、(JOGMEC、現:産総研)鈴木清史、(産総研、現:埼玉大)加藤晃、(産総研、現:北見工大)木田真人、(産総研、現:東京大)今野義浩	P-2-2. 氷の結晶成長における溶質取り込み過程の分子シミュレーション(工学院大)會田 直生、平塚将起、伊藤慎一郎	P-2-3. 重水をホストとしたガスハイドレートのゲスのラマンスペクトル(北見工業大)○伏屋豪、八久保昌弘
	P-2-4. テラヘルツ波技術を用いたガスハイドレート相変化の観察(名古屋大)○松村圭亮、川瀬晃道、竹家啓	P-2-5. セミクラスレートハイドレートの相平衡と結晶構造の変化に与える四級ホスホニウム塩およびその側鎖の影響(神戸大)○嶋田仁、谷篤史、(東京海洋大)嶋田大海、(大阪大)菅原武、(和歌山高専)網島克彦	P-2-6. トリフルオロカルボン酸アニオンがセミクラスレートハイドレートに及ぼす影響(東京海洋大)(東京海洋大)○嶋田大海、(神戸大)嶋田仁、(大阪大)菅原武、(和歌山工業高専)網島克彦、(神戸大)谷 篤史、(東京海洋大)鶴我佳代子、青山千春
P-3	P-3-1. バイオマス充填層のトレフレーションにおける熱・化学反応挙動に関する研究(山口大)○吉永明寛、日笠謙太郎、田之上健一郎、(愛媛大)秀野晃大、(ペトロナス工科大学)上村芳三	P-3-2. 各種バイオマスのガス化学挙動の解明(名古屋大)○白戸大輔、義家亮、植木保昭、成瀬一郎	P-3-3. 竹粉の燃焼における灰分の物質移動に関する研究(山口大)○高田一馬、梅原直、田之上健一郎
	P-3-4. エリアンサスの含有金属によるCO2 ガス化反応への影響(福島大)○黒澤翔、佐藤理夫、小井土賢二	P-3-5. セルロースナノファイバーの熱分解挙動に対するヘミセルラーゼ処理の効果(愛媛大)○秀野晃大	P-3-6. 温和な条件下でのアルカリ不均一触媒によるDMC-バイオディーゼル燃料の製造(鹿児島大)○上田悠里、甲斐敬美、中里勉
	P-3-7. 不均一系の触媒量低減にフォーカスした酢酸メチルによるバイオディーゼル製造(鹿児島大)○宮島肇、甲斐敬美、中里勉	P-3-8. サトウキビバガスのマイクロ波グリセロリシスにより分離した抗ウイルス活性物質の構造と作用機構の解析(京都大)○木村智洋、李瑞波、應田涼太、西村裕志、藤田尚志、渡辺隆司	P-3-9. 各種バイオマスの混合による燃焼挙動への影響(名古屋大)○加藤紘輝、植木保昭、義家亮、成瀬一郎、(中部電力)成川公史、森井一彦
	P-3-10. Effective parameters on cold-flow properties of biodiesel and fossil diesel blends(京都大)○Rui FANG、Latifa SENIORITA、Eiji MINAMI、(トヨタ自動車)Yoshiteru YAZAWA、Hitoshi HAYASHI、(京都大)Shiro SAKA	P-3-11. The Influence of Electromagnetic Force Towards the Performance Improvement of a Microbial Fuel Cell(芝浦工大)○Nurul Amani MOHD ZAKI、Kotaro TANAKA、Siti Nurjannah ROSLI、Moeka YAMAUCHI	P-3-12. バイオマス炭化物を用いたエタノール濃縮(関西大)○今西達哉、林順一、長谷川功
	P-3-13. 酢酸カリウム賦活による高比表面積活性炭の製造(関西大)○山田崇真、林 順一、長谷川功	P-3-14. キノコ菌団体の好気性発酵挙動に関する研究(信州大)○野田健太、嶋田五百里、長田光正、福長博、高橋伸英	P-3-15. 未利用森林バイオマスの破砕作業のコスト構造に関する一考察(東京大)○吉岡拓如、(日本大)亀山翔平、井上公基、(カリフォルニア大)Bruce Hartsough
P-4	P-4-1. 燃料極触媒への化学種添加が固体酸化物燃料電池の電気化学性能に及ぼす影響(中部大)○波岡知昭、奥平賢嗣、伊藤響	P-4-2. レドックスフロー熱再生電池の自然循環システムの検討(芝浦工大)○鈴木佑奈、田中耕太郎、横山暢信、野澤響香	P-4-3. アンモニアからの水素生成時における残留アンモニア回収システムの開発(工学院大)○羽鳥佳奈、小林潤、雑賀高
	P-4-4. BCC系合金及び太陽熱による熱駆動水素昇圧の検討(産総研)○五舛目清剛、遠藤成輝、前田哲彦		
P-6	P-6-1. 廃水中のアンモニウムイオン活用に資する触媒の検討(東工大、産総研)○真中雄一、(東工大)長塚祐樹、本倉健		
P-7	P-7-1. 廃棄物を利用したグリーンコンボジットの作製ならびにエクセルギー解析に基づく環境負荷評価(名古屋大)○鶴見和幸、山下誠司、窪田光宏、北英紀	P-7-2. 海洋深層水の複合利用を考慮した海洋温度差発電の収益性分析(横浜国立大)○庭野諒、本藤祐樹、森泉由恵、(産総研)田原聖隆	P-7-3. 太陽光・風力発電設備の廃棄に伴う二酸化炭素排出量の推計(横浜国立大)○金均虎、本藤祐樹、森泉由恵
P-8	P-8-1. 戸建住宅における夏季の空調消費電力量の増加要因の分析(早稲田大)○礪 幸如、吉留 大樹、テイ キンギョウ、小野田 弘士、(天城屋)石井 靖彦	P-8-2. 日常的な働きかけが太陽光発電システムへの心理的接近性に及ぼす影響(横浜国立大)都築尚仁、○松永貴寛、本藤祐樹	